



# 開館史上、最大級



From IFAM's Collection: One of Japan's Largest Ever Exhibitions of Western Paintings



東京富士美術館

とことん見せます! 富士美の西洋絵画  
日本最大級の西洋絵画コレクション、全貌公開!

特別連続講演会



特別連続講演会

## 第1回 「歴史のなかのフランス絵画 —伝統と革新—」

日時：2017年1月29日(日) 14:00~15:00 (開場は13:30)

※終了時間を超過する場合がございます。ご了承ください

会場：東京富士美術館 ミュージアムシアター

料金：無料 (ただし展覧会の入場料金が必要です)

申込み：不要。定員200名 ※当日正午より、講演会場入口にて入場整理券を配布 (お一人様一枚配布)

内容：ルネサンスから現代にいたるまでの400年余りの西洋絵画史の中で、フランス絵画がどのような伝統を形づくり、またどのように革新を遂げてきたか、本展の出品作品も交えながら、その変遷をたどります。

**高階秀爾** (大原美術館館長、西洋美術振興財団理事長、東京大学名誉教授、日本芸術院会員) たかしな・しゅうじ

〈プロフィール〉1932年2月5日東京生まれ。53年3月東京大学教養学部教養学科卒業。東京大学大学院在学中54年9月~59年フランス政府招聘給費留学生として渡仏、パリ大学付属美術研究所及びルーヴル学院で西洋近代美術史を専攻。59年7月国立西洋美術館勤務。71年7月東京大学文学部助教授。79年4月同教授。92年4月国立西洋美術館長。同年同月東京大学名誉教授。97年パリ第一大学名誉博士。2000年6月西洋美術振興財団理事長。02年4月大原美術館館長。15年11月日本芸術院会員。



〈主な著書〉『世紀末芸術』(ちくま学芸文庫)、『芸術空間の系譜』(鹿島出版会)、『美の思索家たち』(青土社)、『名画を見る眼』正統(岩波新書)、『ルネサンスの光と闇』(中公文庫)、『日本近代美術史論』(ちくま学芸文庫)、『近代絵画史—ゴヤからモンドリアンまで』上下(中公新書)、『近代日本の美意識』(青土社)、『歴史のなかの女たち』(岩波現代文庫)、『西欧芸術の精神』(青土社)、『日本人にとって美しさとはなにか』(筑摩書房)他。

〈海外研究〉1967~68年ニューヨーク他(ロックフェラー三世財団招聘研究員)。74年ロンドン(ブリティッシュ・アカデミー招聘研究員)。77~78年パリ(国立ポンピドゥー芸術文化センター客員教授、近代日本美術史セミナー担当)。81~82年ノース・カロライナ(ナショナル・ヒューマニティーズ・センター研究員)。83年ベネツィア(チーニ財団研究所国際文化講座講師)。87年パリ(コレージュ・ド・フランス招聘教授)。90~91年ケンブリッジ(ハーヴァード大学招聘研究員)

〈受賞〉1971年芸術選奨文部大臣賞、72年翻訳文化賞、81年フランス、芸術文芸シュヴァリエ勲章、88年放送文化賞、89年フランス、芸術文芸オフィシエ勲章、96年フランス、芸術文芸コマンドール勲章、97年明治村賞、98年日本文化デザイン大賞、2000年紫綬褒章、01年フランス、レジオンドヌール シュヴァリエ勲章、02年日本芸術院賞・恩賜賞、03年イタリア、グランデ・ウフィチャーレ勲章、05年文化功労者。12年文化勲章。